

埼玉県における オープンデータに関する 取組

令和元年 8 月 1 9 日（月）

埼玉県 企画財政部 改革推進課 A I 推進担当 小野澤 瞳



本日の内容

- ➡ 1. これまでの取組
- ➡ 2. 県内市町村の取組状況
- ➡ 3. オープンデータポータルサイト
- ➡ 4. 活用事例の紹介
- ➡ 5. 官民データ活用推進計画について
- ➡ 6. 今後の取組と課題



これまでの取組

■ 平成27年度

- ・ 県、市町村、民間企業等でWGを開催
- ・ 埼玉県オープンデータポータルサイトを開設

■ 平成28年度

- ・ WGで共通データ10項目選定及び共通データフォーマット策定
- ・ WGで公開ガイドライン策定

■ 平成29年度

- ・ WGで推奨データセットについて検討
- ・ 関連イベントでのPR、活用支援

■ 平成30年度

- ・ 埼玉県の指定道路情報の公開
- ・ データ利活用に関する業務委託
(オープンデータの活用検討、事業者とのマッチング検討)

オープンデータポータルサイト

埼玉県オープンデータポータルサイト
(<https://opendata.pref.saitama.lg.jp/>)では、埼玉県と埼玉県内の市町村が
オープンデータを共同で公開しています。

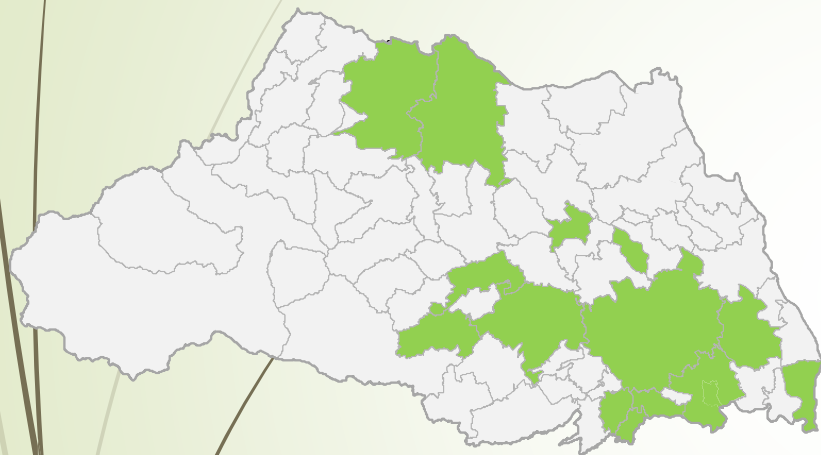


平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
116データセット	384データセット	459データセット	539データセット	542データセット (R元.7.17時点)

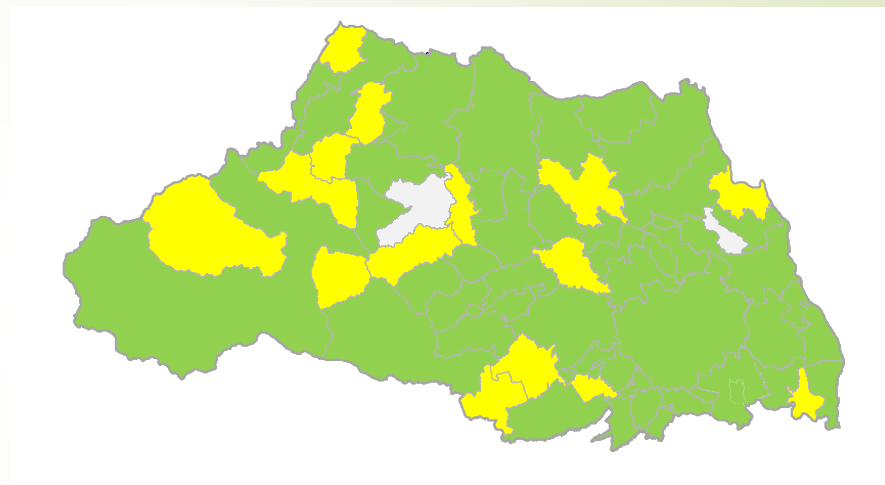
県内市町村の取組状況

オープンデータ
公開団体

オープンデータ
公開予定団体



平成28年6月時点
(14団体が公開)



平成30年8月時点
(46団体が公開)

**平成28年度実施した県及び県内市町村等で
共通のデータを共通の形式で公開する活動を実施**

活用事例の紹介①

地域情報誌の誌面での活用

活用対象データ

イベントカレンダー、広報誌URL、観光地情報、地元グルメ情報、
保育園・幼稚園情報、ご当地キャラ情報

活用先サービス

地域情報誌 「ぱど」

活用事業者

株式会社ぱど様

概要

株式会社ぱど様が提供する地域情報誌「ぱど」において、「観光地情報」等の観光や地域イベントに関する情報を掲載しています。

当該情報誌は、地域に合わせた情報を提供しているため、それぞれの地域の自治体のデータを選択して掲載しています。

※オープンデータは、サイトやシステムだけでなく、このような誌面での活用も可能です。

活用事例の紹介②

ファミリー向けお出かけ情報サイトでの活用

活用対象データ

市内公共施設等の授乳・オムツ交換場所（朝霞市）、他

活用先サービス

「いこーよ」 <https://iko-yo.net/>

活用事業者

アクトインディ株式会社様

概要

アクトインディ株式会社様が提供しているウェブサイト「いこーよ」では、施設に関するデータを活用して様々なお出かけ先施設の情報を掲載しています。

同サイトでは施設の名称や住所だけでなく、子育て世代に必要な、おむつ交換台や授乳室の有無についての情報も確認することができます。

アクトインディ株式会社様は施設に関するデータを活用することで、掲載施設数を増やし、より詳細な施設の情報を掲載できるようになりました。

活用事例の紹介③

活用対象データ

埼玉県のパークフル基礎情報、イベント情報

活用先サービス

PARKFUL

活用事業者

株式会社パークフル（旧 株式会社コトラボ）

概要

株式会社パークフル様が提供するアプリ「PARKFUL」において、公園の位置や設備等に関する紹介を掲載しています。

アプリでは、市町村営公園と県営公園の情報をあわせて閲覧することが可能です。

このように、広域的にデータ公開を行えば、より網羅的な情報サービスを提供できる可能性があります。

官民データ活用推進計画

- 平成28年12月14日に「官民データ活用推進基本法」が公布、施行
- 都道府県は「都道府県官民データ活用推進計画」の策定が義務
- 市町村（特別区を含む）は「市町村官民データ活用推進計画」の策定が努力義務
- 埼玉県としては、「埼玉県ICT推進アクションプラン（計画期間：令和2年度～令和4年度）」の一部を官民データ活用推進計画として位置づけ、令和元年度中に策定予定

現状の課題と今後の取組

- ・ **公開データの拡大**
 - ニーズのありそうなデータを選定・ポータルサイトでの公開
- ・ **活用しやすい手段での公開**
 - 推奨フォーマットRDFでの公開の推進
- ・ **データ利活用の促進**
 - 行政アプリでの活用の検討
 - 活用が見込まれる事業者への提案、マッチング
 - アイデアソン等の活用

**データの量の拡大、価値の向上を図り、
データの利活用を促進させていくことが必要**